

- 市全域をフィールドとして、自然・里山体験から先進的スマートモビリティ体験まで、「道の駅」を拠点とした様々な体験機会を創出
- 地域の体験観光の総合窓口機能(各種体験の受付窓口・情報発信拠点)を「道の駅」に集約
- 地方移住等の促進を図るため、「道の駅」の窓口機能に地方移住に係る情報発信(空き家情報、生活情報等)機能を付加

＜地方創生拠点としての機能＞

ゲートウェイ型

**観光総合案内**  
地域資源を生かした体験・交流機会の提供

**地方移住等促進**  
空き家情報や就労情報の提供

**産業振興**  
地域を元気にする拠点として再整備

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
どんぐりの里いなぶ	愛知県	豊田市	国道153号	既設	平成10年	一体型

里山暮らし体験館

自給自足によるかつての里山の暮らしを参考に、エコで自然にやさしい循環型の里山暮らしの知恵と技を学ぶ施設

リニア中央新幹線の開業を見据え、新東名及び既存高速道路を結ぶ交通の要衝として、自然・山里体験型観光の交流拠点化を図る。



稲武どんぐり工房

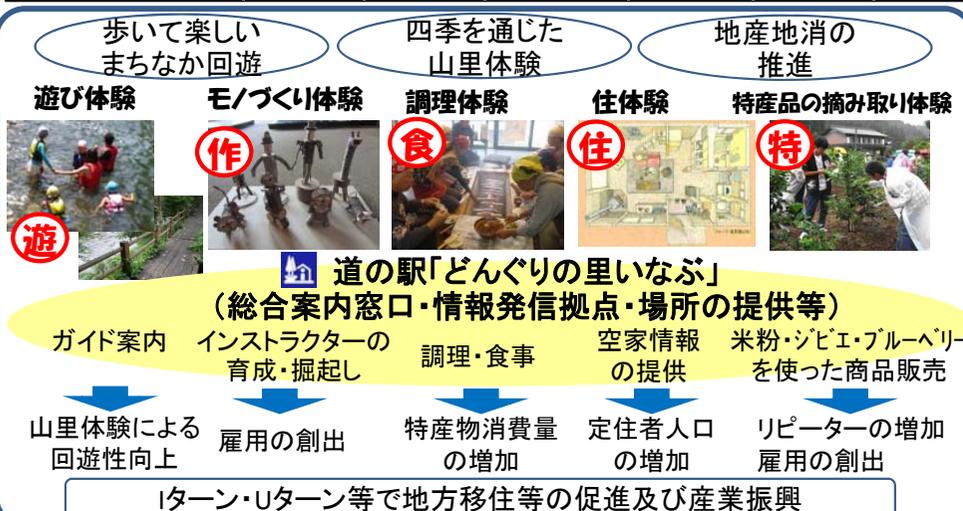
山里に残された「自然」や受け継がれた「農林業」、あるいは「食」や「工芸」などの知恵と文化を、体験を通して伝える施設

三州足助屋敷

中山間部の農家の暮らし(明治～昭和30年頃までを想定)を再現 せらみ細工や紙すきの体験実習等を行う施設

とよたエコフルタウン

次世代の環境技術を集約した全国初の地区として、安心で活力と魅力あふれる低炭素社会を提案した施設



＜提案の先駆性・ポイント＞

- 稲武地域内及び近隣の観光・地域資源を生かした体験・地域交流のための機会を増やすとともに、地域の体験観光の総合窓口機能(体験受付・情報発信)を「道の駅」に集約
- 外国人観光案内所の整備や、多国語表記のガイドマップを作成。(外国人観光客対応)
- 地方移住に必要な空き家情報・生活情報等を情報発信・案内
- 年々地域活力が低下する中で、「道の駅」を産業振興の「場」として再生し、周辺地域と連携した地域経済を支える創生拠点を形成

＜実施内容＞「道の駅」を拠点とした様々な体験機会の創出

- 観光案内機能の拡充(各種体験受付コーナーの設置)
- 稲武地区内の回遊性を高める自然体験型拠点の整備
- どんぐりの森、棚田のラベンダーなどを散策できる遊歩道の整備
- 基礎機能の強化(情報モニターの設置・無料公衆無線LAN)
- EV充電施設(急速充電器1基、普通充電器1基)の配備
- 直販所の拡充・地域振興施設リニューアル

